

平成25年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 メディアスホールディングス株式会社  
 コード番号 3154 URL <http://www.medius.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理統括本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 池谷 保彦  
 (氏名) 野中 治男

TEL 03-3242-3154

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	32,529	10.2	198	—	278	341.7	131	—
24年6月期第1四半期	29,512	4.8	△2	—	63	91.1	△8	—

(注) 包括利益 25年6月期第1四半期 141百万円 (—%) 24年6月期第1四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	46.08	—
24年6月期第1四半期	△2.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第1四半期	44,049	5,521	12.5
24年6月期	43,852	5,612	12.8

(参考) 自己資本 25年6月期第1四半期 5,521百万円 24年6月期 5,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	40.00	40.00
25年6月期	—	—	—	—	—
25年6月期(予想)	—	0.00	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	7.0	322	△11.3	472	△5.1	236	32.7	82.24
通期	136,000	2.4	1,000	20.7	1,300	16.3	678	51.5	235.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期1Q	3,031,356 株	24年6月期	3,031,356 株
25年6月期1Q	184,329 株	24年6月期	155,529 株
25年6月期1Q	2,852,748 株	24年6月期1Q	2,898,710 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書 .....	8
四半期連結包括利益計算書 .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) セグメント情報等 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として回復基調にはあるものの、海外経済の減速や金融資本市場の変動等の影響が懸念され、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

医療業界におきましては、政府の社会保障・税一体改革を見据えた、病院・病床機能の分化や医療と介護の連携、医療従事者の負担軽減や医療技術の進歩に対応しようとする平成24年度の診療報酬が改定されました。この改定は前年に引き続き、全体では0.004%のプラス改定となり診療報酬本体は1.38%の引き上げとなり医療機関の経営環境が改善されていくことが予想されますが、一方で薬価・医療材料は1.38%の引き下げとなりました。

当社グループが属する医療機器販売業界におきましては、診療報酬改定による販売価格の下落や医療機関からの更なる値下げ要求、病院経営コンサルティング業者の介入による利益率の低下により、医療機器ディーラーを取り巻く経営環境は厳しさを増し、今まで以上に競争の激化に対応する経営戦略や経営の効率化並びにコスト削減に対する施策が不可欠であり、今後は業界再編が加速することが予想されます。

このような経営環境の下、当社グループは「医療機器の販売を通じて医療に貢献する」を使命とし、取引先医療機関への医療機器の提供と共に、医療材料データベースの提供や医療材料分析サービスの提案、手術室業務支援ソフトウェアの提供等、医療機関の経営改善に繋がるより良いサービスの提供に努めました。また前期に実施しました首都圏エリアにおける営業推進体制の強化を引き続き注力し、新規取引先獲得のための企画提案力や競争力の向上に取り組みました。購買戦略・財務戦略として業務効率の改善や仕入条件の向上を目的とする、主要仕入先からの購買業務共通化の対象を拡大し、グループ内における支払業務・資金管理の共有化を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は32,529百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益は198百万円(前年同期は2百万円の営業損失)、経常利益は278百万円(前年同期比341.7%増)、四半期純利益は131百万円(前年同期は8百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①医療機器販売事業

医療機器販売事業では、医療機関の新築・増改築や医療機器の更新に伴う備品販売を順調に獲得できました。消耗品については、循環器関連で症例数が低調であったことや償還価格の下落による影響もあり若干低調に推移いたしました。その他消耗品は堅調に推移いたしました。この結果、売上高は31,683百万円(前年同期比10.4%増)となりました。利益面では、放射線機器等の備品販売において利益が確保できましたが、消耗品に関しては償還価格の下落による影響や医療機関からの値下げ要求による利益率の低下があり、売上総利益は2,933百万円(同8.0%増)となりました。

またセグメント利益(営業利益)は、874百万円(同30.1%増)となりました。

②その他の事業

その他の事業は、個人向け介護福祉機器の販売及びレンタルや自治体向けの販売が堅調に推移し、売上高は845百万円(前年同期比2.7%増)、売上総利益は366百万円(同1.8%減)となりました。

またセグメント利益(営業利益)は、90百万円(同4.4%減)となりました。

(注)当社グループのセグメントは、次のとおりであります。

医療機器販売事業……国内の医療機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた医療機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設に販売しており、当社グループの基幹となる事業であります。

その他の事業……………(介護福祉機器の販売及びレンタル事業)

国内の介護福祉機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた介護福祉機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設及び一般個人に販売しております。また、介護福祉機器の一般個人へのレンタルを行っております。

(医療機器の修理及びメンテナンス事業)

当社グループが病院等医療施設に販売した医療機器の修理及びアフターサービス、病院等医療施設との保守契約に基づく医療機器全般のメンテナンスを行っております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### ①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して、0.5%増加し、44,049百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較してほぼ同額の37,140百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2.9%増加し、6,909百万円となりました。これは主に、有形固定資産が17百万円、無形固定資産が68百万円それぞれ減少した一方で、投資その他の資産が281百万円増加したことによるものであります。

### ②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して、0.8%増加し、38,528百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して2.2%増加し、33,837百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,856百万円減少した一方で、短期借入金が3,626百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して8.5%減少し、4,691百万円となりました。これは主に、長期借入金が452百万円減少したことによるものであります。

### ③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して、1.6%減少し、5,521百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が16百万円増加した一方で、自己株式の買付けにより46百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年6月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年8月10日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,495,056	6,849,322
受取手形及び売掛金	24,624,121	23,948,383
商品及び製品	4,641,417	4,834,830
原材料及び貯蔵品	14,846	14,477
その他	1,375,657	1,507,159
貸倒引当金	△14,075	△14,106
流動資産合計	37,137,022	37,140,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,083,341	1,064,140
土地	1,620,849	1,620,849
その他（純額）	280,207	281,445
有形固定資産合計	2,984,398	2,966,435
無形固定資産		
のれん	764,062	700,306
その他	524,352	519,462
無形固定資産合計	1,288,414	1,219,769
投資その他の資産		
その他	2,523,649	2,795,897
貸倒引当金	△81,264	△72,182
投資その他の資産合計	2,442,385	2,723,715
固定資産合計	6,715,198	6,909,919
資産合計	43,852,221	44,049,986



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,475,969	24,618,992
短期借入金	3,950,234	7,576,521
未払法人税等	510,098	240,790
賞与引当金	—	368,718
その他	1,178,298	1,032,345
流動負債合計	33,114,600	33,837,367
固定負債		
長期借入金	4,212,873	3,760,786
退職給付引当金	544,640	554,695
資産除去債務	23,522	23,600
その他	344,430	351,983
固定負債合計	5,125,466	4,691,065
負債合計	38,240,066	38,528,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018,862	1,018,862
資本剰余金	956,254	885,566
利益剰余金	3,634,087	3,650,531
自己株式	△192,092	△238,779
株主資本合計	5,417,111	5,316,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,043	205,372
その他の包括利益累計額合計	195,043	205,372
純資産合計	5,612,154	5,521,553
負債純資産合計	43,852,221	44,049,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
売上高	29,512,382	32,529,029
売上原価	26,443,291	29,228,431
売上総利益	3,069,090	3,300,598
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,278,593	1,301,791
従業員賞与	362,873	368,187
退職給付費用	56,069	55,678
法定福利費	231,156	240,145
減価償却費	109,267	109,875
賃借料	246,915	232,179
業務委託費	205,198	193,463
貸倒引当金繰入額	1,081	—
その他	580,237	600,462
販売費及び一般管理費合計	3,071,393	3,101,783
営業利益又は営業損失(△)	△2,303	198,815
営業外収益		
受取利息	2,410	1,021
受取配当金	989	639
仕入割引	70,159	85,489
その他	20,495	18,805
営業外収益合計	94,054	105,956
営業外費用		
支払利息	25,972	24,772
その他	2,756	1,634
営業外費用合計	28,728	26,407
経常利益	63,022	278,364
特別利益		
固定資産売却益	239	—
特別利益合計	239	—
特別損失		
固定資産除却損	1,164	400
投資有価証券売却損	1,740	—
投資有価証券評価損	6,334	—
特別損失合計	9,239	400
税金等調整前四半期純利益	54,022	277,964
法人税、住民税及び事業税	182,212	251,341
法人税等調整額	△119,913	△104,849
法人税等合計	62,298	146,491
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△8,275	131,472
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,275	131,472

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△8,275	131,472
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△13,231	10,329
その他の包括利益合計	△13,231	10,329
四半期包括利益	△21,507	141,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,507	141,802

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,711,041	801,340	29,512,382	—	29,512,382
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	22,055	22,055	△22,055	—
計	28,711,041	823,395	29,534,437	△22,055	29,512,382
セグメント利益	671,772	94,449	766,222	△768,525	△2,303

(注) 1 セグメント利益の調整額△768,525千円には、のれん償却額△63,755千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△704,770千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,683,268	845,761	32,529,029	—	32,529,029
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	31,683,268	845,761	32,529,029	—	32,529,029
セグメント利益	874,014	90,292	964,307	△765,492	198,815

(注) 1 セグメント利益の調整額△765,492千円には、のれん償却額△63,755千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△701,736千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。